

平成27年度 福島大学大学院人間発達文化研究科入試問題

専攻(領域)名	地域文化創造(スポーツ健康科学)	科目名	スポーツ健康科学
---------	------------------	-----	----------

受験番号	
------	--

以下の10問の中から1つを選択し、解答しなさい。

- 1, 中学校の運動部活動を地域スポーツクラブに移行した場合のメリットとデメリットについて、「スポーツの教育」および「スポーツを通じた教育」の観点を踏まえて論述せよ。
- 2, 中学校武道の必修化、その経緯と課題について論述せよ。
- 3, 文部科学省が2012年3月に策定した「スポーツ基本計画」の第7項「スポーツ界における好循環の創出」について、具体例を挙げて論述せよ。
- 4, 初心者を対象に運動技術を指導する時の主な留意点を、心理学の観点から述べなさい。
- 5, 球技のプレーにおける「予測」について、技術的能力、戦術的能力、身体的能力、経験的知識と関連させ、説明しなさい。
- 6, 現代的なリズムのダンス、創作ダンス、フォークダンスから1つ選択し、中学校1年生の実技の授業の指導案(50分)を作成しなさい。
- 7, プレッシャー状況下で生じる心身の変化の特徴を挙げ、それぞれへの対処法について述べよ。
- 8, トレーニング構成の一般的原理を概説しなさい。
- 9, 「アクティブガイド2013」で掲げられている身体活動基準(18~64歳および65歳以上)を明記するとともに、以前の「エクササイズガイド」から「アクティブガイド」へと名称が変わった理由について、その根拠となる考え方を踏まえて述べなさい。
- 10, 不活動は骨格筋にどのような影響を与えるか?生理学的に説明しなさい。